



第3章 | 計画の概要

第1章 計画の趣旨

第2章 現状と課題

第3章 計画の概要

第4章 計画の内容

第5章 計画の総合的な推進

参考資料

1 基本理念

基本理念を「すべての子ども・若者の健やかな成長と自立・活躍に向けて」とし、次代を担う子ども・若者の最善の利益を尊重しながら、健やかな成長と自立・活躍に向けた支援を推進していきます。

2 施策の体系

基本目標
I

すべての子ども・若者の健やかな成長と自立に向けた支援

【重点目標】

1 子ども・若者の自己形成への支援

【施策の方向と主な施策】

(1) 規範意識と社会性の確立

- 道徳教育の充実
- 人権教育・啓発の推進
- 命の大切さを考える機会の提供

(2) 健やかな体の育成

- 基本的な生活習慣の形成
- 学校体育の充実と体力・運動習慣づくりの推進
- 健康教育の推進
- 食育の推進

(3) 子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備

- 就学前教育の質の向上
- 小学校教育への円滑な接続
- 授業規律の確立
- 落ち着いた学習環境づくりへの支援

(4) 子どもたちの学ぶ力の育成

- 学力状況の把握と指導への活用
- 子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり
- ICTを活用した教育
- 教師の授業力の向上と魅力ある人材の確保

2 子ども・若者の自立を育む多様な交流

(1) 社会参加・社会貢献活動の推進

- ボランティア教育の推進
- 主権者教育の推進
- 消費者教育の推進
- 子どもたちが地域で活躍する場の創出

(2) 多様な体験・スポーツ・文化活動の推進

- 体験活動の推進
- 生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進
- 文化に親しむ環境づくり

3 若者の職業的自立、就労支援

(1) 就業能力・意欲の習得の促進

- キャリア教育の推進
- 職業教育の推進

(2) 就労支援の充実

- 新規学卒者の就職支援
- 職業能力の開発
- 若者の職場定着等に向けた支援

【重点目標】

4 困難な状況ごとの取組

【施策の方向と主な施策】

(1) ニート・ひきこもりの子ども・若者の支援

- ニート等若年無業者の支援
- ひきこもりの子ども・若者やその家族への支援
- 子ども・若者に対する総合的な支援と市町村の体制整備への支援

(2) 障害のある子ども・若者の支援

- 継続的かつ適切な支援の推進
- 特別支援教育の推進
- インクルーシブ教育システムの構築のための特別支援教育の充実
- 発達障害のある子ども・若者の支援体制の充実

(3) 少年の非行防止と立ち直り支援

- 少年非行防止対策の推進
- 再犯防止に向けた総合的な取組の推進
- 立ち直り支援活動の推進

(4) いじめや暴力行為、不登校問題などへの対応

- いじめや暴力行為等への対策の推進
- 関係機関との連携
- 不登校問題への対応
- 子ども・若者一人ひとりの悩みに応じた支援

(5) 子どもの貧困対策の推進

- 教育の支援
- 生活の支援
- 就労の支援
- 経済的支援

(6) 多様な背景を持つ子ども・若者の支援

- 自殺防止のための対策
- 外国人の子ども・若者への支援
- 多様な性への理解の促進
- ヤングケアラーへの支援
- 社会的養護経験者への支援
- 生理的貧困問題への対応

5 子ども・若者の被害防止と保護

(1) 子ども虐待防止対策の推進

- 児童相談所の体制の強化と市町村への支援
- 社会的養育体制の充実
- 学校等における子どもの虐待防止の取組の充実
- DV対策の推進

(2) 子ども・若者を犯罪被害等から守る対策

- 子どもの福祉を害する犯罪等への対策の推進
- 被害に遭った子ども・若者への支援
- 被害防止等のための教育・啓発

基本目標 Ⅲ

創造的な未来を切り拓く子ども・若者の応援

【重点目標】

6 次代の活力を生み出す人材の育成

【施策の方向と主な施策】

(1) 夢を育む教育の推進やチャレンジ精神の育成

- 夢を育む教育の推進
- 学ぼうとする意欲やチャレンジ精神の喚起
- 生涯学習活動を通じた興味や得意分野の発見に向けた支援
- 読書活動の推進
- 若者の創業に向けた支援
- 文化の担い手・アスリートの育成

(2) 地域づくりで活躍する若者の応援

- 郷土愛の醸成に向けた教育の推進
- 地域づくりを担う人材の育成
- 若者の還流・定着

7 グローバル社会で活躍する人材の育成

(1) 国際的に活躍できる人材の育成

- 児童生徒の英語力の向上
- 海外留学や国際交流の促進
- 我が国や郷土の伝統・文化と異文化等を理解する教育の推進

(2) Society5.0に向けた人材の育成

- 科学技術教育の推進
- Society5.0時代に対応した教育の推進
- 問題発見・解決的な学習活動の充実

【重点目標】

8 家庭における教育力の向上

【施策の方向と主な施策】

(1) 保護者自身の意識の醸成

- 子どもたちの豊かな人間性の形成に向けた取組の推進
- 保護者の規範意識の醸成

(2) 家庭教育への支援

- 保護者の学びへの支援
- 保護者等に対する人権教育の推進
- 家庭教育に関する相談体制の充実

9 地域における教育力の向上

(1) 連携の強化

- 地域と学校の協働の推進
- 子育て支援ネットワークの充実
- ふれあいの拠点づくり

(2) 人材の養成と気運の醸成

- 多様な子育て資源の掘り起こし
- 地域における子育て人材の養成・確保
- 社会全体で子育てをやる気運の醸成
- 地域で子ども・若者を見守る活動の推進

10 子ども・若者を取り巻く社会環境の整備

(1) 有害環境対策の推進

- 良好な生活環境の確保に向けた取組の推進
- 薬物乱用防止に向けた取組の推進
- 20歳未満の者の喫煙及び受動喫煙の防止対策の推進

(2) スマートフォン・インターネット問題対策の推進

- スマートフォン・インターネット対策の推進
- インターネットの適切な利用の推進

(3) 子ども・若者の安全・安心の確保

- 安全・安心な環境の整備
- 防災教育の充実と学校の危機管理体制の充実
- 安全・安心な環境を守るための活動や教育の推進

(4) ワーク・ライフ・バランスの推進

- 男女共同参画社会の実現に向けた意識の醸成
- 男女がともに家事・育児等に参画する環境づくり
- ワーク・ライフ・バランスの実現

3 数値目標

取組の効果が検証できるよう、25の数値目標を設定します。

基本目標 I

すべての子ども・若者の健やかな成長と自立に向けた支援

数値目標	策定時	目標値
「人が困っているときは進んで助けている」と回答した児童生徒の割合	小学校6年生 44.7% 中学校3年生 43.4% (R2)	小学校6年生 50.0% 中学校3年生 50.0% (R6)
「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合	【男子】小学校5年生 68.8% 中学校2年生 63.1% 【女子】小学校5年生 51.6% 中学校2年生 46.3% (R3)	【男子】小学校5年生 75.0% 中学校2年生 65.0% 【女子】小学校5年生 60.0% 中学校2年生 50.0% (R6)
全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差	小学校6年生 ±0ポイント 中学校3年生 ±0ポイント (R2)	小学校6年生 +1ポイント 中学校3年生 +1ポイント (R6)
「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童生徒の割合	小学校6年生 61.2% 中学校3年生 46.0% (R2) 県立高校生 53.4% (R3)	小学校6年生 75.0% 中学校3年生 55.0% 県立高校生 65.0% (R6)
インターンシップや企業訪問等を体験した高校生の割合	94.1% (R2)	100.0% (R6)
大学卒業者の3年以内離職率	34.9% (R元)	33.0% (R6)

基本目標 II

困難を有する子ども・若者やその家族への支援

数値目標	策定時	目標値
子ども・若者支援地域協議会など困難を有する子ども・若者を支援する連携体制を整備している市町村数	4市町村 (R3)	10市町村 (R6)
子ども・若者育成支援計画を策定している市町村数	3市町村 (R3)	27市町村 (R6)
民間企業における障害者実雇用率	2.54% (R3)	2.52% (R6)
少年人口(10~19歳)1千人あたりに占める刑法犯少年の割合(非行率)	2.4人/年 (R2)	2.2人/年 (R6)
小・中・高等学校における暴力行為の発生割合(児童生徒1千人あたり)の全国平均との差	+0.4件 (R2)	±0.0件 (R6)
小・中・高等学校における不登校の出現割合(児童生徒1千人あたり)の全国平均との差	-1.6人 (R2)	±0.0人 (R6)
新たに開設された子どもの居場所(子ども食堂、学習の場等)の数(R2からの累計)	6か所 (R2)	30か所 (R6)

基本目標
Ⅲ

創造的な未来を切り拓く子ども・若者の応援

数値目標	策定時	目標値
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	小学校6年生 60.2% 中学校3年生 41.2% (R2)	小学校6年生 70.0% 中学校3年生 50.0% (R6)
「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と回答した児童生徒の割合	小学校6年生 51.5% 中学校3年生 45.4% (R2) 県立高校生 67.6% (R3)	小学校6年生 60.0% 中学校3年生 50.0% 県立高校生 80.0% (R6)
県内大学新卒者の県内就職率	43.9% (H29からR2の平均)	48.0% (R6)
インターネットを介して海外の学校や大学等と直接交流をしている県立高校の数	21校 (R2)	52校 (R6)
全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数	611人/年 (R元)	730人/年 (R6)

基本目標
Ⅳ

子ども・若者とともに育つ地域・社会づくり

数値目標	策定時	目標値
子育てが楽しいと感じている(「いつも楽しい」、「楽しいと感じるときの方が多い」)人の割合	65.6% (H30)	75.0% (R6)
家庭教育企業出前講座実施数(H22からの累計)	58件 (R2)	100件 (R6)
放課後児童クラブ実施箇所数	657箇所 (R2)	705箇所 (R6)
子育て支援員育成数(子育て支援員(地域型保育、一時預かり、地域子育て支援拠点で従事)研修修了者の数)(H27からの累計)	676人 (R2)	1,200人 (R6)
スマートフォン等の利用に関して「家庭のルールがある」と回答した児童生徒の割合	小学生 61.6% 中学生 52.0% (R2)	小学生 65.0% 中学生 55.0% (R6)
おかやま子育て応援宣言企業のうち、従業員の仕事と家庭の両立支援に積極的な「アドバンス企業」認定数(R元からの累計)	43社 (R2)	150社 (R6)
育児休業取得率	女性 85.7% 男性 5.4% (H30)	女性 90.0% 男性 10.0% (R6)